

令和5年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 2項 2目

第5章 市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち
(市民参加・自治体運営)

基本施策5 行財政運営

施策3 税の公平、公正、効率的賦課と収入率向上を目指します

【会計】一般会計

2款:総務費 2項:徴税費 2目:賦課徴収費

事業	58	納税案内委託事業
担当所属	債権管理課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
16,976千円	16,976千円				

【事業の概要】

事業の概要	債権管理課内に納税案内センターを設置し、以下の業務を委託します。 ①電話等による自主的納付の呼び掛け等。(対象:市税・国民健康保険税・介護保険料・後期高齢者医療保険料) ②徴収業務関係帳票の作成などの事務補助。
事業の目的	厳しい財政状況が続く中、市歳入を支える市税・国保税収入を確保するため、 ①納税者一人ひとりが納税の重要性を認識した上で、自らの滞納状況を早期に把握し、速やかな自主納付につなげます。 ②繰越滞納事案について、高額滞納事案への対応と併行して、件数が多く対応が遅れがちな少額滞納事案の滞納整理に早期着手します。
事業の効果	①早期に、かつ繰り返し納税催告を行うことにより、新規滞納者発生と繰越滞納額の累積を防止します。 ②職員は、徴税吏員しかできない納税折衝、処分判断に専念することで、時間の掛かる高額滞納事案と件数の多い少額滞納事案の滞納整理をより一層進めます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
12 委託料		
納税案内業務委託料	16,976千円	納税案内センターに係る業務委託料
計	16,976千円	